



# 韓国<sup>1</sup>の獣医学生と交流！

～Group Exchange Program in Jeju Island に参加して～

私は、2014年2月21日～26日に行われた IVSA Korea-Japan Group Exchange Program in Jeju Island に参加してきました。今回はこの時の様子を紹介したいと思います！

## そもそも Group Exchange とは？

複数国間でグループ実習を行うことです。現地で講義を受け、実習に参加することで知識の幅を広げるだけでなく、文化紹介や交流を通じて相手国の理解と親睦を深めることが出来ます。日本の獣医学生が国際的な視点を持つきっかけになることを目指した IVSA のイベントです。



## どんなことをしたの？

- 1日目 成田空港出発！→濟州島へ  
空港で韓国側と合流、KRA へ  
ウェルカムディナー
- 2日目 Jusangjeolli Cliff, Sangumburi, ビーチ
- 3日目 馬の施設見学、病院見学, Geomunoreum(世界遺産)
- 4日目 自然保護センター、Roe Deer Observation Center(鹿に餌やり♪)、カルチャーナイト
- 5日目 牛島でサイクリング、水族館見学、BBQ、メッセージ書き
- 6日目 修了書授与、伝統的なマーケットで買い物、最後のランチ、空港でお別れ、帰国



韓国濟州島での6日間のプログラムで、日本人学生12人、韓国人学生19人の31名が参加しました。会話はすべて英語ですが時には日本語、韓国語も教え合いました。KRA(日本でいうJRA)や、Wildlife Rescue Center(濟州島にある大学の自然保護センター)、Roe Deer Observation Center を訪問し見学しました。Aqua planet では水族館の裏側を見学させてもらい、診察室も見せてもらいました。Tea Museum や牛島、ビーチにも行き濟州島を満喫した6日間でした。お互いの国の料理をつくる Culture Night や

グループ対抗ゲームも行われ、文化交流も行いながら韓国の獣医学生ととても親しくなることが出来ました。Culture Night では私たちはカレーと焼きそばを作りました。韓国側はチヂミやホットク、いろんな種類のチキンを提供してくれました。今でも韓国の学生とは Facebook で繋がっています。

## 泊まったところは？

宿泊場所は、台所、トイレ、シャワー、リビング、数か所の部屋がある、大きな一軒家を借り、そこで6日間過ごしました。夜はいくつかの部屋に分かれて、みんなで布団を並べ寝泊りしました。基本的に朝ごはんは韓国の学生が備え付けの台所で作ってくれました。シャワーの数に限りがあった点で不便はあったものの、きれいな建物で Wi-Fi も使え、困ることなく充実した6日間を過ごすことが出来ました。濟州島の2月の気候は日本の2

月とほぼ同じですが宿泊施設には温水が床下に循環していて暖かかったので快適でした。ホテルや一般の宿泊施設ではないので夜は毎日のように飲んで、しゃべって、ゲームして、飲んで、、、遅くまで盛り上がり交流が深まりました！



左から宿泊場所、カルチャーナイト、ドッジボールの様子

### 気になる！？韓国の獣医学生って？？

～なぜ獣医師になろうと思ったのか～

- ・動物、植物、自然全般が好きで獣医学部に入った、という人や、
- ・小さい頃からネコやリザード、ヘビを飼っていて動物に親しんでいた、という意見も！

またインドネシアから韓国の大学にきた人は、インドネシアの獣医大学ではオランウータンやチンパンジーのような類人猿の研究が盛んなので韓国の大学に来た、と教えてくれました。

獣医を目指したきっかけが、動物が好きで親しんでいたということは日本の学生も韓国の学生も同じようですね。

### ～韓国の獣医事情は？？～

韓国には10の獣医大学があり、公立が9つで私立が1つあるそうです。プロとされている職業のため、なりたい人は多く、試験のために2～3年勉強してから入る人も多いそう。1人の学生は医学部、薬学部に次ぐ難関と言っていました。一つの試験を行い、そのスコアで合否が決まる。1～2年生のときに基礎を学び、3～6年で専門を学ぶ。1/3は小動物、1/3は大動物、1/3は公務員や野生動物に進むそう。韓国には兵役義務があるが、軍隊免除制度も獣医師にはあるそうです。



馬の手術室に興味津々！

みなさんがイメージしていた韓国の獣医学生、獣医大学と同じでしたか？

### 韓国の食文化は...？

みなさん韓国料理は辛い物が多いというイメージを持っていると思います。実際辛い物は多かったです。

お店に食べに行くほとんどの場合キムチは出てきましたし、たくさん食べていました。「辛い？」と聞くと、「辛い、けどおいしい」といった答えが返ってきました。もちろん辛い物だけではありません！私はホットクとトッポギが気に入りました。全体的に日本人の口に合うものが多かったと思います。伝統的な食べ物以外にもハンバーガーやお刺身も食べました。辛い物以外にもおいしいものがたくさんあるので辛いのが苦手な人も心配しないでください！



### 参加者の声

GEには初めての参加でしたが、とても充実していて忘れられない思い出となりました。言葉は違えども同じ獣医学生同士、動物に関係のある施設やバックヤードの見学をしたり、ゲームや料理を介して国際交流をしたりと、とても楽しむことができました。GEで出会った友達とは今でも連絡を取り合う仲です。本当に貴重な体験ができました。 大阪府立大学4年 橋本綾乃

韓国GEの話を知ったとき最初は申し込むかどうか迷いましたが、今のつまらない状況から飛び出したい、なんとかしたいという一心で参加を決めました。韓国の獣医学生は想像以上に親切で、自分の英語も頑張って理解しようとしてくれ、コミュニケーションはなんとか取れました。正直なところ、韓国と日本の間には壁があり不安なところもありましたが、学生の間にはそんなものは全くありませんでした。どの学生もウェルカムでとても楽しめました。行くかどうか迷っている方はとりあえず行くことをおすすめします！きっといい経験になると思います。

北里大学3年 大西健悟

### 6日間を振り返ってみて・・・

とにかく充実していてあっという間の6日間でした。出発前の不安と緊張とは裏腹に、満足感と充実感、参加して良かったという気持ちでいっぱいです。また英語がもっと上達すれば自信をもって海外に出ていけるということも実感しました。韓国人も日本人も英語は母国語でないという点では同じ。母国語でないからは言い訳になりません！負けてられませんよね。

GEや海外に興味があるみなさん！是非一度海外に行ってみて下さい。

必ず、日本にとどまっているだけでは気づかない**発見**や**感動**があるはずです！

北里大学2年 佐倉由美



最後の夜は白いTシャツにメッセージを書き合いました！



楽しくてあっという間の6日間でした！